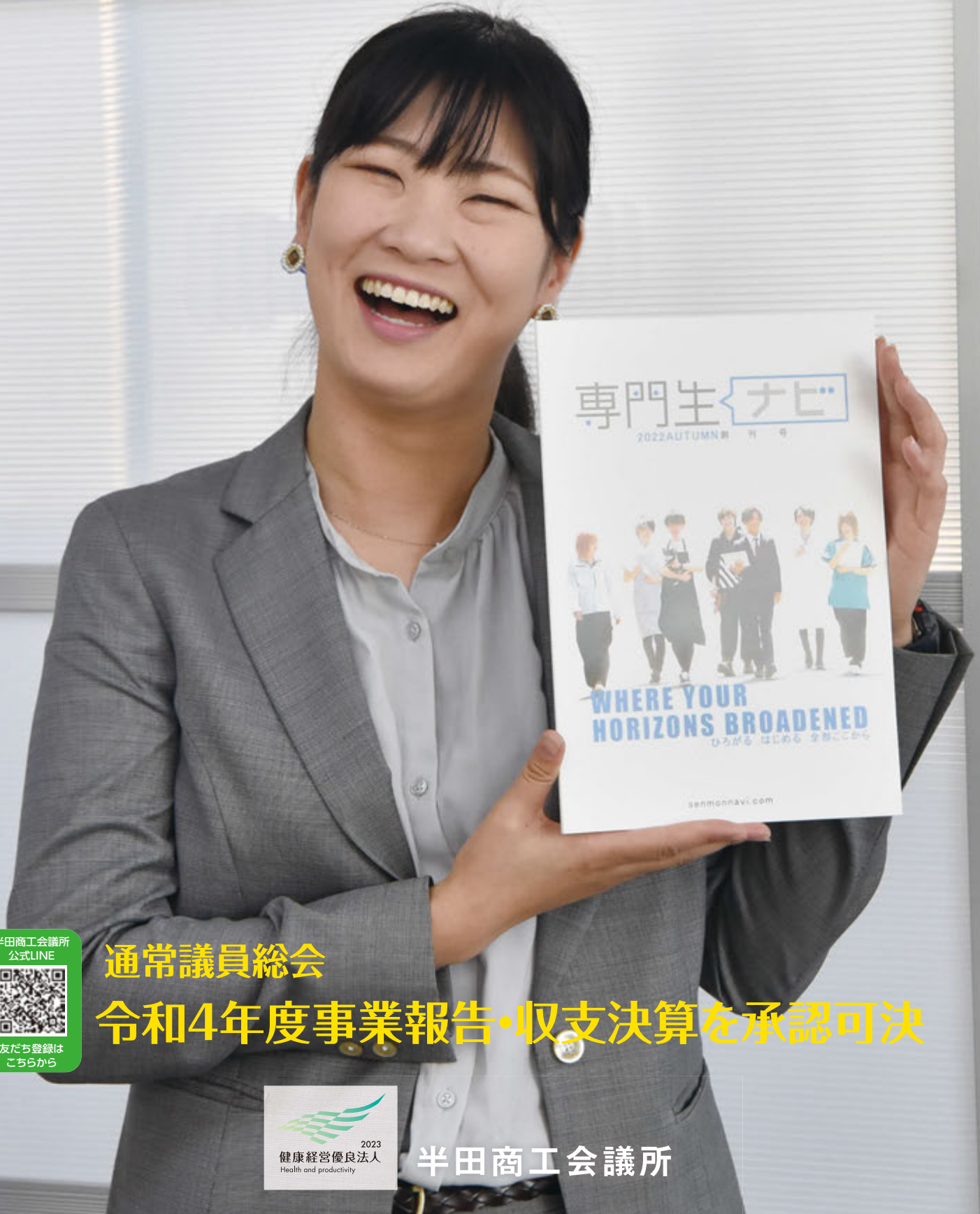


カイギショ ゲツポウ Geppou 7

2023
VOL.913



半田商工会議所
公式LINE

友だち登録は
こちらから

通常議員総会
令和4年度事業報告・収支決算を承認可決



半田商工会議所

粉を究めて、新たな価値を。

TSUKASA



「品質」をつかさどる会社です。
ツカサ工業株式会社

1台の機械から大型プラントまで。半田に本社を置く粉体機器の総合メーカーです。

〒475-8550 愛知県半田市中午町178番地
TEL(0569)22-5111 FAX(0569)21-1001

<https://www.tsukasa-ind.co.jp>

Q ツカサ工業

検索



ツカサ工業の粉体機器VRショールーム



アマチュアアスリートを応援する
愛知のスポーツマガジン！



知多半島に住み生活している人たちが
オススメする本当の魅力。

AICHI Sports Magazine 愛知をひとつにするのはスポーツだ!!
Standard愛知

Vol.54

定価 **1,300円**

BURA-GURU 知多半島観光情報誌

ぶらぐり 知多半島

2023年版

定価 **880円**

愛知県内の各書店で
好評発売中!!

（一部取扱いの無い
店舗もございます。
ご了承ください。）

表紙・・・地元企業で働くアナタ。伝統を紡ぐアナタ。夢に向かって歩むアナタ。夢叶えてイキイキ働くアナタ……半田で笑顔で輝いている方をご紹介します。

(株)ジェイワークス 中島真帆さん

今が幸せ、仕事は私の人生と、スケジュールに追われる毎日を楽しむ。人材のプロとして『ひと』との関わりを大切にしている姿勢は一貫し、家族に対しても『個』の尊重を心がけていると言う。昨年10月に創刊した求人媒体「専門生ナビ」も大切に育てていく我が子のような存在と慈しむ。



モノを売ることは 人を売ること

名古屋銀行半田支店 支店長

山口 秀樹 氏

1965年名古屋市生まれ、常滑市在住。88年愛知大学経済学部卒業。同年名古屋銀行に入行し瀬戸支店勤務。93年小牧支店、2000年大阪支店、中村支店課長、守山支店副支店長、本部営業統括部、島田・蟹江・枇杷島通・刈谷・津島支店長、本部法人営業部を経て、22年現職。当所議員。



入行当初は口数は少なく、人見知りだったと、笑顔を絶やさず軽快な口調で語る。商いをしていた父君の懐に入り仲良く話す銀行員の姿に憧れ、地元に密着しながら貢献したいと同行に入行した。内勤を経て3年目に渉外担当となり、新規開拓の任務が下った。

「訪問先のインターフォンを押したものの、どう話そうか?自信がなく立ち止まり引き返す日もあり、このまま勤めることが不安でした。最初の勤務地の瀬戸支店は『信用金庫』が地元に根付き、お客様と友達のように接する信金の方を羨ましく見ていました。時は転職率も高いバブル期、私も辞めようと上司に相談したら『楽しいこと、面白い仕事もあるから続けてみなさい』と説得されました。高校・大学時代はラグビーをやり、人とのつながりを大切にしていたのですが、いつの間にか人と対等に話すイメージが描けなくなってしまっていて…。鍛錬して慣れよう、やるしかないと言い聞かせ、試練の日々(笑)が始まりました」

それぞれの勤務地で自身に叱咤激励しながら働き、2000年に精鋭陣が勤務する異色の店舗、大阪支店への異動になった。そこで働くことに躊躇したが、赴任後は見るもの聞くもの新鮮で触発されることが多く、水を得た魚のようだった。名古屋銀行という社名は所在が明確であり、訪問先に安心感を与えた。

「大阪は名古屋と比べると何十倍もの企業があり、有名企業も多くあります。取引を始めるのは難しいかもしれないが、大阪に来た記念に(笑)、大企業の門を叩きました。企業の規模に関係なく商談するのは1対1であり、様々な業種を訪れば広く学ぶことも出来、色々な情報もいただきました。度胸が付き、どんな会社へも飛び込みで行けるようになり、いつの間にか性格が変わったように思います。『やらされている』から、『考えてやらなければ成長はない』と実感するようになったのも、この大阪時代からです。『地位は人を作る』という言葉に納得したのも、この時期でした」

仲間からも大いに触発された。一人一人が個人事業主のような熾烈な競争を繰り広げる職場であったが、営業成績を上げるという同じ目標に向かって進んだ。出始めたWindows95にも挑戦し、仲間の話し方、接し方を見本とした。そして営業手腕に王道はなく、自身のやり方が大切であり、『モノを売ることは人を売ること』という想いに到達した。本来持ち合わせていた『笑顔』は、初対面のお客様にも、好印象を与えたようで、大きな武器となった。

ちょっと
一息

「家内の実家、常滑市に住んでいます。最初は潮の香りが気になりましたが、今ではすっかり慣れ、町代をやらせていただき祭りの打ち上げにも参加し、住めば都という言葉を実感しています。電車での通勤時間1時間をフルに楽しんで、途中下車してはあちこちで飲み歩いていました。名古屋銀行は何かと理由を見つけて飲む文化があって(笑)、どっぷりとその中に浸かって楽しんでいました。今は飲むと翌朝は起きるのが辛いと感じることがありますが、飲んだら酔っ払わないといけないと思って(笑)、今日も頑張っています(笑)。

1歳になった孫がいます。男の人に懐かない子だったのですが、最近私と二人でいても泣かなくなったので、だんだん可愛くなって来ました(笑)。6月生まれの孫と私、一緒に誕生日祝いをしました。57歳違いの仲良しの二人です(笑)」

「以後、愛知県内の色々な支店や本店に勤務し、2010年に島田支店の支店長になりました。私の入行当時は多くの行員の最終目標は支店長でした。私もそうでしたので、目標を達成した時は嬉しかったのですが、今は世の中の考え方が少しずつ変わってきているのではないかと考えています。預かり資産、相続相談、法人業務など、その道に特化したスペシャリストの道を最終目標とすることも、銀行員としての一つの生き方だと思っています」

2022年8月、支店長として6店舗目の半田支店に赴任した。働きやすい職場環境を作ること第一とし、行員満足度を上げることが、ひいてはお客様のためになると断言する。業界を取り巻く環境や商品は、常に新しい時代の対応が求められている昨今である。一緒にゴルフをしたり酒を飲めばお客様の懐に入れた時代もあったようだが、今はお客様の求めている情報を的確に提供することが最たる仕事になっているようだ。以前は資格取得のための勉強、今は情報提供のための勉強と、勉強一つを取っても大きな差異が生じている。学びが仕事と直結し、気の抜けない時間を過ごさざるを得ない状況の中で、行員満足度を高めることの課題も多い。

「電子マネーやキャッシュレス時代になり、いずれかは対面での仕事はなくなるかもしれませんが、最終的には人と人とのつながりが大切で、以前より感じている『モノを売ることは人を売ること』に尽きると思っています。ただ、若者のコミュニケーション手段がSNSやブログなどが主流となっているためか、顔を合わせた言葉でのやりとりは苦手かなと感じることはあります。若い行員に近づきたいと1歩歩み寄ると、2歩後退されている(笑)、と感じてしまうことはあります。世代間を埋める特効薬は見つからず、色々と模索中です」

若者の離職率も高い今、かつての自分が辞めようと思った時の姿を重ねる。その時に上司からかけられた言葉『名古屋銀行の仕事は楽しいよ。面白いよ』そういう想いを持ってもらえるような人材育成をすることが『最後の恩返し』であり、支店長の使命であると語る。振り返れば新入社員の時、血気盛んだった頃、色々な悩みや苦しみ、愚痴をこぼす日もあった。だが入行36年目を迎えた今思うのは、口数は少なく、人見知りで、自信も持てなかった氏を、社会人として育ててくれた同行には感謝の念が尽きないと言う。

名古屋銀行を愛する人の真の言葉であらう。



●「機嫌が良いと「ハーイ、バイバイ」などの芸を披露してくれます」

令和4年度事業報告・収支決算を承認可決

5月30日、当所にて通常議員総会を開催。令和4年度事業報告・収支決算について協議し、満場一致で承認可決した。

冒頭挨拶に立った松石会頭からは、日頃の活動に謝意を述べるとともに、今年度実施の「地域別会員懇談会」事業や、会長職就任となった「衣浦港振興会」活動について現況を報告した。報告事項では、議員職務執行者の変更、会員の入退会、部会・委員会活動、経営発達支援計画、令和4年度青年部・女性会事業報告並びに収支決算報告、会員及び、会員優良従業員表彰等の案内の他、当所福祉制度キャンペーンについての案内があった。



協議・報告事項終了後、半田市健康課より、「はんだで働く人の健康を考える講演会」について、半田市教育委員会及び半田中学校より「半田中学校キャリア学習」について、愛知県企業庁長の金田学氏から「愛知県企業庁事業」について、愛知県環境局長の川村正人氏から「環境首都あいち」の推進について、それぞれ案内がなされた。総会終了後は、4年ぶりとなる立食形式での議員交流会が開催され、知多酒を楽しみながら、来賓なども招き交流が行われた。会の中では、当所青年部から第九回はんだ山車まつりの栈敷席販売について、女性会からは7月8日開催のセミナーについてそれぞれPRが行われた。

DATA



組織

★業種別会員数★

製造業	366	金融保険業	59	サービス業	663
建設業	438	運輸通信業	90	不動産業	81
卸・小売業、飲食業	744	電気・ガス業	5	計	2,446

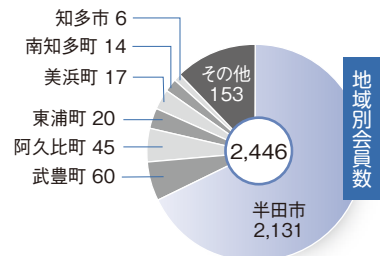
★貸借対照表 (令和5年3月31日現在) ★

単位：円

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	72,507,610	流動負債	34,801,610
固定資産	626,748,892	固定負債	48,014,689
(有形固定資産)	456,780,591	負債計	82,816,299
(その他の固定資産)	169,968,301	正味財産の部	
		積立金	116,107,332
		固定財産	462,626,871
		収支剰余金	37,706,000
		正味財産計	616,440,203
計	699,256,502	計	699,256,502

★法人・個人・団体別会員数★

区分	令和4年度末
法人	1,456
個人	959
団体その他	31
計	2,446



★令和4年度 収支決算書総括表 (令和4年4月1日～令和5年3月31日) ★

単位：円

会計名	繰越金	収入	支出	収支残高	繰入金収入	繰入金支出	差引収支残高
一般会計	15,659,570	98,009,309	75,129,665	38,539,214	5,000,000	27,800,000	15,739,214
中小企業相談所特別会計	5,014,961	57,046,027	70,594,533	▲8,533,545	15,500,000	3,130,000	3,836,455
法定台帳関係費特別会計	691,367	4,201,000	3,649,071	1,243,296	0	330,000	913,296
特定退職金共済制度特別会計	406,924	210,723,644	210,191,632	938,936	0	330,000	608,936
福祉共済特別会計	12,366,238	51,553,768	39,821,280	24,098,726	0	12,500,000	11,598,726
会館運営特別会計	6,021,950	19,649,295	25,020,122	651,123	5,500,000	1,650,000	4,501,123
緊急経済対策特別会計	52,446	10,966,082	16,010,278	▲4,991,750	5,500,000	0	508,250
退職給与積立金特別会計	44,049,895	0	4,775,206	39,274,689	8,740,000	0	48,014,689
財政調整資金特別会計	110,607,332	0	0	110,607,332	11,000,000	5,500,000	116,107,332
合計	194,870,683	452,149,125	445,191,787	201,828,021	51,240,000	51,240,000	201,828,021



松石奉之会頭



久世孝宏市長



鈴木靖隆青年部会長



竹内華奈子女性会会長



半田中学校生徒



金田学愛知県企業庁長



川村正人愛知県環境局長

令和4年度 事業総括

令和4年度のわが国経済は、昨年10-12月期の実質GDPが前期比0.0%増(2次速報・年率換算で0.1%増)で、令和4年度の実質成長率は1.2%となりました。民需を中心に緩やかな持ち直しがみられ、世界的な物価上昇のもと、円安方向への為替変動もあり、約40年ぶりの高い物価上昇となりました。輸入物価の上昇を背景とした物価上昇の一方、国内需給や賃金による上昇圧力は限定的なもので、価格上昇品目は増えているものの、輸入物価上昇の価格転嫁は途上の段階であり、喫緊の課題である収益性の向上・賃上げ原資の確保にも、企業が適切に価格転嫁を行える環境整備が重要となっています。

国際情勢等見通しの効かない経営環境のさなか、コロナ禍から学んだ教訓を生かしながら経済活動の段階を引き上げていく1年となった令和4年度は、将来への布石となるチャレンジを重ねるとともに、商工会議所運営においても次代につなぐ節目を迎えました。

産業や雇用など、地域経済の基盤を支える中小・小規模事業者の活力強化では、コロナ禍の変化する社会状況を踏まえながら、計画にもとづく事業の再構築・自己変革に取り組む経営支援について、公的制度を活用しながら継続的に実施するとともに、税制等各種制度改正・手続きの電子化など、経営を取り巻く変化への円滑な適応と将来への備えについて、支援機関・中小企業診断士などの専門家と連携し、巡回・窓口指導、個別相談等を強化。認定経営革新等支援機関として、中小・小規模事業者への多様な支援環境を整え、当所の支援計画である小規模事業経営支援事業や経営発達支援計画等の取り組みを推進しました。

地域活性化・経済の好循環の創出では、国税庁による日本産酒類の販路拡大・消費喚起に向けたイベント推進事業の採択を受け、半田市観光協会などと連携して実施。『With Chita-shu』として、市内3酒造を含む知多半島地域7酒造と、多様な地域資源の共演による価値創造に取り組み、当地の強みである醸造・食文化の磨き上げを図りました。

また、半田市や地域商店街などと連携した「まちづくり推進」では、第5期・第6期のチャレンジショップを継続実施し、創業・第二創業を後押しするとともに、中心市街地の公共空間等を活用した『HANDA STREET TERRACE』を実行委員会と共催。春・秋・冬の開催を通じて、アートや音楽などを交えた心豊かな空間づくり・温かみある人の関わりを日常に創出し、将来に備えたエリアの魅力向上に取り組みました。

企業価値向上に資する「健康経営優良法人認定制度」では、令和5年春の「2023認定」を過去2年に続いて取得。新型コロナワクチンの職域追加接種は、地域医療支援機関と連携し、春秋の2期間、計5,900余接種を実施し、職域における感染拡大抑止に寄与しました。

期中においては、任期満了に伴う令和4年11月始期の新たな役員選出にて、松石奉之会頭が第16代会頭として就任。商工会議所議員を10名増の110名、常議員を3名増の36名に拡充し、中長期的な社会課題や中小・小規模事業者の自己変革を支える未来志向の体制づくりを図りました。更に、新体制が目指す方針をもととした委員会の再編成、会員事業所の共存共栄に資する部会活動の活性化等に着手。商工会議所のプレゼンスを強化していきます。

榊原康弘・前会頭は、第15代会頭として平成28年11月より2期6年にわたり地域経済を牽引されました。方針として掲げた“行動する会議所”“会員ファースト”など、中小企業の育成・観光振興・地域の活性化とともに実践し、特に令和2年初頭からのコロナ禍では、常に先んじた施策を推進し、多くの経営者に「安心感」をもたらすとともに、社会経済の変化に応える積極的な行動で地域における商工会議所の存在意義を高めていただきました。

ビヨンドコロナへの転換期、産業振興・中心市街地活性化に注力する半田市政との連携を強化し、真の経済再始動につなげるべく、商工会議所の果たすべき役割を推進していきます。



会員訪問NO.484



～すべてのお客様の為の一杯～

(株)イート・アップ 味噌蔵 麵四郎

うだるような暑さに身体が慣れず、夏バテしている方も多い今日この頃だが、「医者に金を払うよりも、みそ屋に払え」ということわざを知っているだろうか。これは江戸時代によく言われた言葉だが、現代においても味噌は人間の身体に対して健康に良い様々な効果があると言われている。今回は、そんな味噌にこだわり知多半島と三河を中心に味噌ラーメン専門店4店舗を展開する、(株)イート・アップの代表である杉浦淳一氏に話を伺った。

スマートな立ち居振る舞いで穏やかな空気を醸し出す杉浦氏は、いわゆる“ラーメン屋の大将”という雰囲気を感じさせない。「実は麵四郎は、父親が個人事業主として2006年にオープンさせた知多店が始まりなんです。自分は20歳の頃から13年間は建設会社に勤めており、図面を描いたり施工管理を行っていました」

2012年に半田市有楽町に2号店となる半田店がオープンし、事業が拡大してきた矢先の2014年、父親から麵四郎への入社を初めて打診された。「今思えば、自身の引き際を考え始めていたのかも知れません。私自身もこれまでに経験の無い飲食業でやっていけるのかという葛藤もありましたが、一念発起して2014年6月に入社しました」

最初は飲食店の基本である洗い場から、パート・アルバイト従業員に仕事を教えてもらう日々が続いた。代表者の息子という周りからの視線もプレッシャーに感じつつ、仕事を覚えて信頼を勝ち取るまでは何も出来ず悔しかったと言う。その後も、既存の社員と意見が衝突するなど上手くいかないことも多々あったが、経営者の学びの場に積極的に出ていくなどして自身を磨き続けた。2018年頃には、プレイヤーからマネジメント業へシフトを図り、父親と経営について話すことが多くなった。2019年末から、会社設立と代表者交代について具体的に進めていく中では、父親との意思疎通が上手くいかないこともあったが、自身が入社した時の気持ちを改めて思い出し、2020年4月に(株)イート・アップを設立。社名は直訳すると「食べつくす・平らげる」という意味で、現業態の麵四郎だけに留まらず、他の飲食にも展開出来るようにと名付けた。

経営理念の【すべてのお客様の為の一杯、そこから生まれるスタッフ皆の幸せ】には、初心を忘れないように創業者であ

る父親の口癖から一部を取り入れた。今では会議資料のヘッダーに記載したり、定期的な社員面談の際にもしっかりと確認し、意識の共有を図っている。意識だけでなく理念の実現のための指針書も作成し、お客様と直接触れ合うスタッフが具体的に実践出来るように工夫している。

また、経営者として、トヨタ自動車の豊田章男社長(当時)も会議で用いた「ボスになるな、リーダーになれ」という言葉を大事にしている。これは自身の過去の経験からも学んでいたことであり、社員のやる気を引き出すコーチングを意識している。因果関係があるかは分からないが、「社員が良く笑う店舗は売上が上がる」ということを事実として捉えているようだ。

最後に今後の展望を伺うと、次のように答えてくれた。「知多半島では『味噌蔵 麵四郎』の知名度は伸びてきたが、三河ではまだまだ低いと感じる。これまでは父親が一杯のラーメンから作ってくれた線路に乗っかっているだけだったが、今後は自分が作った新しい線路で、社員やスタッフ皆を幸せにするために引っ張っていきたい」こう話す杉浦氏の優しい笑顔からは、出来たてのラーメンよりも熱い想いが伝わってきた。

(取材:齋田哲資)



◆北海道味噌漬け炙りチャーシュー麺



【住所】半田市有楽町5-155-1(半田店) 【代表】杉浦淳一

【営業時間】(月・水～金) 11:00～14:30、17:00～23:00

(土・日・祝) 11:00～15:00、17:00～23:00 ※日曜日22:00

【定休日】毎週火曜日 【TEL】89-0117(半田店)



地域密着の親切丁寧なクルマ屋です

Hondaの新車販売、中古車の販売、ホンダカーズ半田、メンテナンス・オイル交換など自動車のことならお任せください！

当社は環境保全・福祉・安全への取り組みを行っています。

ホンダカーズ半田 旭町店 有限会社 朝倉ホンダ販売

〒475-0838 半田市旭町3丁目1番地1

TEL.0569-22-6776 <https://www.hondacars-handa.com/>

人間ドック・内科・消化器内科・脳神経外科



医療
法人

知多クリニック

理事長 川口 新平

院長 野村 彩

商工会議所北（診療部門）TEL 21-0052 FAX 24-3263（人間ドック）TEL 22-3231

半田商工会議所人間ドック・健康診断検診会場



株式
会社

大清水務店

ネットで検索してね！

daikiyo.co.jp

だいきようむてん

検索



フリーダイヤルはこちら！



0120-587-875

建設業許可 愛知県知事許可(特定)建設業 第4664号 (株)大清水務店一級建築士事務所 愛知県知事登録 第1999号

建築・土木
技術者
急募!!

年齢は問いません。
詳細は電話にて。

金融支援

経営支援

で 地域事業者のみなさまをサポート！

資金繰りのこと・経営のことなど
お気軽にご相談ください！



相談は無料です！



0120-454-754



AICHI GUARANTEE
愛知県信用保証協会



はんしんキャラクター
「まつりちゃん」

～地域のくらしの応援団～

半田信用金庫

<https://www.hanshin-ca.co.jp>

本部	(0569)21-8211	本店営業部	(0569)21-2411
乙川支店	(0569)21-4331	新居支店	(0569)29-1431
成岩支店	(0569)23-4011	住吉町駅西支店	(0569)23-1311
成岩本町出張所	(0569)21-2353	はんしん相談プラザ	(0569)32-3310



はんしんキャラクター
「だし太郎」

FUJIFILM

富士フイルム 特約店

RISO

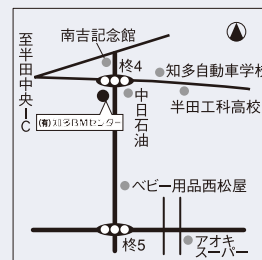
理想科学工業株式会社
知多地区総代理店

●取扱商品 デジタル複合機
 (コピー & FAX & プリンタ & スキャナ)
 高速デジタル印刷機 (ローコストプリンタ)

CBM 有限会社 知多BMセンター

〒475-0916 半田市柵町4-201-2 (本社・ショールーム)
TEL 0569(22)1650 FAX 0569(22)8389
E-mail : info@cbm-jp.com URL <https://cbm-jp.com>

各種リース
取り扱ってます



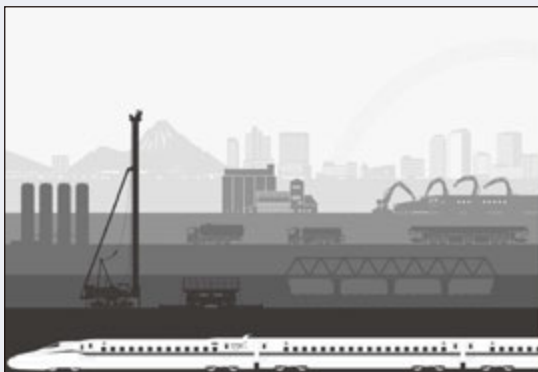
ビル清掃管理、床洗浄ワックス、窓硝子清掃、ジュウタン出張クリーニング
室内装飾品販売、ジュウタン、クロス、ブラインド



有限
会社

中京カ〜ペットサ〜ビス

本社 〒475-0072 半田市七本木町1-19-1 TEL (0569) 28-3737(代) FAX (0569) 29-1301



夢をつなぎ、未来をつくる

新幹線をはじめとする鉄道車両から、輸送用機器、建設機械、橋梁、さらには農業プラントまで。最高品質のものづくりを通じて、社会基盤の充実と発展に貢献します。

重日本車両

衣浦製作所 〒475-0831 愛知県半田市十一号地20番地
TEL 0569-22-7511 FAX 0569-22-7577
<https://www.n-sharyo.co.jp/>

中部電力パワーグリッド

今日の電気も 明日の元気も
今日の暮らしを照らす電気。とぎれることなくお届けし、明日の元気を支えます。

中部電力パワーグリッド株式会社 半田営業所

中部電力パワーグリッド

“あたりまえ”をお届けするために。

いつものあたりまえが、これからも続くように。
高品質な電力を、安定的にお届けします。

小規模事業者持続化補助金
〈一般型〉
第13回公募申請
受付開始!

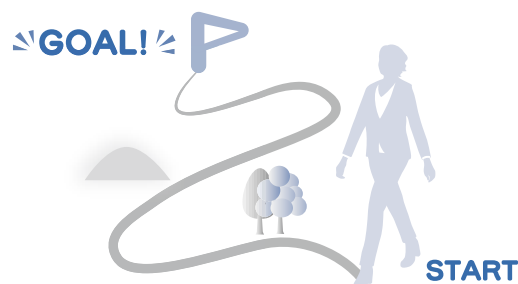
事業計画作成の ススメ

●事業計画（経営計画）はなぜ必要なの？

経営は、行き当たりばったりで上手くいくものではありません。将来にわたって事業を継続させ、目標を達成するためには、そこに至るロードマップが必要になります。その役割を果たしてくれるのが「事業計画」です。

●事業計画をつくると、どんな効果があるの？

- ①数年後の理想の姿（目標）に向け、道に迷わず進むことができる。
- ②見える化により他者と共有でき、周囲の協力が得やすくなる。
- ③社会的信用力が高まり、取引や融資の場面でも役に立つ。
- ④チームや組織内で共有することで、目標に向け一丸となることができる。



●事業計画をつくるためのアドバイスは受けられるの？

当所では通常の窓口相談の他、事業計画作成の専門家である中小企業診断士を招いた「個別相談会」を定期的に開催しています！詳しくは今月の折込チラシにてご確認ください。

●事業計画が必要になるときは？

国や各行政団体等が行う補助事業に申請するために、申請書式に応じた事業計画書の提出を求められる場合があります。

こんな時は、
小規模事業者持続化補助金を
有効活用しよう！

新たに開発した
商品をPRしたい

自社ホームページ
を開設したい

新規顧客獲得の
ために店舗を
改装したい

展示会に
出店したい

小規模事業者持続化補助金とは、小規模事業者が自社の経営を見直し、自らが持続的な経営に向けた経営計画を作成した上で行う販路開拓や生産性向上の取り組みを支援する制度です。



第13回受付締切分の 申請受付等スケジュール(予定)

事業支援計画書交付の受付締切

原則、令和5年8月31日(木)

申請受付締切日

令和5年9月7日(木)

事業実施期間

交付決定日から令和6年7月31日(水)

実績報告書提出期限

令和6年8月10日(土)

※公募要領やスケジュール等に変更が生じる場合もありますので、常に最新情報をご確認ください。

■小規模事業者持続化補助金は、こちらから



■お問い合わせ 当所中小企業相談所
TEL: 21-0311



VOL.4 特集企画

半田商工会議所は今年で創立130周年を迎えます。
そこで今年度のカイギショゲッポウでは、「創立130周年特集」を毎月掲載します！
前半では、当所が創立した1893年～現在に至るまでの当所の歴史を、世界や半田市の動きと照らし合わせながら紹介します。皆様も、一緒に歴史を振り返ってみませんか？

第4回目の今回は、1994年(平成6年)～2003年(平成15年)までの10年間を振り返っていきます。



第11代会頭 小栗 圓一郎
1994年～1998年



第12代会頭 中埜 修
1998年～2004年

半田商工会議所の歩み

1994年～2003年

1994

- ・知多半島渇水
- ・新美南吉記念館オープン
- ・「潮干会」発足
- ・「知多地域経済会議」発足

1995

- ・阪神・淡路大震災発生
- ・交流協会」に改称
- ・半田国際交流市民委員会が「半田国際

1996

- ・半田市政改革大綱決定
- ・日本福祉大学情報社会科学部開校
- ・スタート
- ・ビジネスコンピューティング検定試験
- ・半田市ふるさと景観条例施行

1997

- ・指定ごみ袋制度スタート
- ・半田市行政改革大綱決定
- ・日本福祉大学情報社会科学部開校
- ・スタート
- ・ビジネスコンピューティング検定試験
- ・半田市ふるさと景観条例施行
- ・B5版からA4版に
- ・カイギショゲッポウ紙面サイズが
- ・知多繊維会館オープン
- ・消費税5%に引き上げ
- ・半田市、富山県平村と友好都市宣言に
- ・調印
- ・半田市制60周年記念式典
- ・第4回はんだ山車まつり開催
- ・Tea&coffee白雲リフレッシュオープン
- ・第1回「はんだの産業まつり」開催
- ・長野冬季五輪開催
- ・第5次半田市総合計画策定
- ・初回の会員増強キャンペーンを実施
- ・「半田市中心市街地整備改善活性化
- ・協議会」発足
- ・地域振興券交付事業実施
- ・衣浦港(旧武豊港)が開港100周年
- ・廃棄物最終処分場(衣浦港ボートア
- ・イランド)の供用開始
- ・半田病院開設50周年記念式典

1998

1999

1994年(平成6年) 知多地域経済会議 発足 知多半島全体で発展を目指す

知多半島4商工会議所8商工会(現在)のトップで構成されたこの組織は、地域経済団体の連携を軸に、産業の振興と発展を目指したものです。
知多半島5市5町を一つの地域として捉え、共通課題について話し合う基盤が整備された。



1997年(平成9年) 第1回「はんだの産業まつり」開催 約30,000人が来場

このイベントは、当所・半田市・知多農業協同組合(当時)で構成された実行委員会主催のもと、半田市制60周年を記念し、前年まで別々に開催されていた「はんだの産業と物産展」と「半田市農業まつり」を合わせて新しく開催したものです。
現在でも続いている半田商工会議所青年部による「ごん鍋」のふるまいは、当時から大好評だった。



関係者によるテープカット



大好評の「ごん鍋」



商工会議所青年部をあらわす「YEG」とは?

2002年(平成14年)に当所の定款にも位置付けられた半田商工会議所青年部は、「半田YEG」と略されることをご存知でしょうか?
「YEG」とは、若き企業家集団である商工会議所青年部の英語名(Young Entrepreneurs Group)の頭文字をとったもので、同時に、商工会議所青年部の持つコンセプト(若さ、情熱、広い視野)を持った経営者=Youth, Energy, Generalistを表しています。
地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担うという理念のもとに、日本全国で約32,000人、半田でも150人超のYEGメンバーが活動しています。

2000

2001

2002

2003

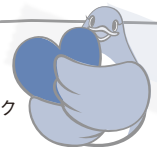
- ・「観光委員会」発足
- ・そろばんボランティア授業開始
- ・新・衣浦海底トンネル供用開始
- ・郵政事業庁が日本郵政公社に
- ・会員講演会を開催
- ・竹中平蔵氏(国務大臣)を招聘し
- ・当所定款に青年部を位置付け
- ・当所を表敬訪問
- ・中国江蘇省徐州市政府代表团が
- ・第5回はんだ山車まつり開催
- ・日韓共催のサッカーW杯
- ・「愛知県港湾経済連合会」設立
- ・「あおぞら共済」デビュー
- ・共済制度の新ネーミング
- ・Weekly E-mail information「発刊
- ・当所メールマガジン「HANDACCI
- ・議員定数を100名に増員
- ・「HOPE21」創設
- ・起業家や第2創業を支援する
- ・研修会・あいち半田会議開催
- ・第18回商工会議所青年部全国会長
- ・ザ・ビジネスモールへの登録を開始
- ・で統一される
- ・役員・議員の任期が全国の商工会議所
- ・新・衣浦海底トンネル貫通式
- ・米ニューヨークで同時多発テロ事件
- ・空き店舗対策事業がスタート
- ・東海豪雨により各地に被害
- ・開催
- ・祝2000年半田街おこし山車まつり
- ・介護保険制度始まる
- ・メント半田」設立
- ・まちづくり会社「株タウンマネージ
- ・「中部国際空港特別委員会」発足

*太字は当所に関する事柄

2001年(平成13年)

共済制度の新ネーミング「あおぞら共済」デビュー 魅力ある共済制度運営へ

あおぞら共済マーク



当所の共済制度(生命・特定退職金・経営者年金)の適正な運営を図るための審議会を前年に設置。
信頼と魅力ある共済制度運営と当所財政基盤の確立を目指した。
同審議会により見直された生命共済制度は、公募の中から「あおぞら共済」として2001年(平成13年)1月にデビューした。

2003年(平成15年)

新・衣浦海底トンネルの供用開始 地域発展への深く大きな近道

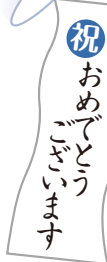


衣浦海底トンネルは、我が国初めての沈埋式海底道路トンネルとして昭和48年に開通し、西三河と知多地域を結ぶ幹線道路として、地域の発展に大きく貢献してきた。

しかし、港湾の取扱貨物量の増大や周辺道路の整備進展に伴い、衣浦海底トンネルの交通量は著しく増加した。この様な背景から、交通円滑化のため既存の2車線から4車線化することが決定し、工事着手から約5年後の2001年(平成13年)に貫通、2003年(平成15年)3月より供用が開始された。

ご誕生・入学おめでとうございます

あおぞら共済より加入者の皆様に、お祝い金を贈らせていただきました



(株)田中鉄工所
田中 昭徳さんの長男 志幸(もとゆき)くん

昭徳さんのコメント

学校へ行くのが楽しいと言ってくれる息子。色々な事を学び、勉強や運動を頑張っている。友達をたくさん作って欲しいです。

代表者のコメント

小学校入学おめでとうございます。ピカピカの1年生、友達100人できますように。お勉強、運動にがんばって下さい。

先生の言うこと、両親の言うこと聞いて、楽しい小学校生活を送って下さい。

Public Space JIME

榊原 敏満さんの長男 虎太郎(こたろう)くん
次男 鳳介(おうすけ)くん(令和5年4月ご誕生)

敏満さんから虎太郎くんへのコメント

友達や先生と楽しい学校生活を過ごしてね！
成長を楽しみにしています！

敏満さんから鳳介くんへのコメント

鳳介の誕生を家族みんなで見守ってたよ！
元気に生まれてきてくれてありがとう！

■ご本人の同意をいただいた方を順次ご紹介していきます■



平日
会員価格

【会議室使用料金表】

貸室ご利用のご案内

小人数に適した会議室から、大人数収容可能な大会議室まで、各種ご用意しています。
会議に、社員研修に、商談に。それぞれ用途に応じて是非ご利用ください。
ご利用日の6ヶ月前からご予約可能です。詳しくは当所までお問い合わせください。

消費税込、単位:円

室名	収容人員	貸室料金					冷暖房費
		午前 9:00~12:30	午後 13:00~17:30	午前・午後 9:00~17:30	夜間 18:00~21:00	全日 9:00~21:00	
大会議室	全室 76.5坪(200人用)	6,320	10,560	15,840	10,560	24,640	1,800
	1/2室 38坪(80人用)	3,840	5,760	8,800	5,040	12,800	1,400
研修室1	20坪(30人用)	1,840	3,040	4,400	2,560	5,760	900
研修室2	8.3坪(18人用)	1,200	2,080	2,800	1,520	3,520	700
研修室3	19.7坪(30人用)	1,840	3,040	4,400	2,560	5,760	900
相談室1	6.3坪(10人用)	640	800	1,280	880	1,840	600
相談室2	5.8坪(12人用)	480	640	1,040	800	1,520	600

★プロジェクター・スクリーン・マイク等も取り揃えております。ご要望の方はお申し出ください。
★インターネット環境も整っています。

●お問い合わせ 当所貸室担当 TEL.21-0311



“地域産業界に貢献する信頼のパートナーとして”

機械・工具・配管器材・システム開発
機械器具設置・菅・とび、土工工事業

 株式会社 大成

〒475-0838 半田市旭町1丁目4番地の3

TEL (0569) 21-2315 (代) FAX (0569) 23-7592 (代) URL: <http://kk-taisei.co.jp>

総合建設業／建築・土木



株式会社 七番組

本社

〒475-0845 半田市成岩東町77番地
TEL (0569) 21-5151

常滑支店

〒479-0838 常滑市鯉江本町5丁目153番地
TEL (0569) 34-9000

ISO14001審査登録 JSAE305 ISO9001審査登録 JSAQ412

知恵を生かし、
感謝をかたちに



ちたしん は人・地域・環境に「やさしいまちづくり」を応援しています



知多信用金庫

TEL: 0569-22-3511

<https://www.chitashin.co.jp>



総合ケミカル建材メーカーとして街に世界に新しい価値を
確かな技術革新で未来へつなげる新型製品を提供し続けます

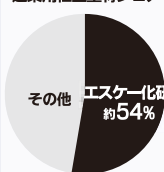


建築仕上材の総合メーカー

エスケー化研株式会社

各種内外建築用塗料、合成樹脂塗料、特殊塗料、無機質系塗材、無機質建材の製造販売及び特殊仕上工事の請負
不燃断熱材、耐火被覆材、耐火塗料の製造販売及び耐火断熱工事の請負他

建築用仕上塗材シェア



2013年NSK
(日本建築仕上材工業会)
の統計による

業界No.1

名古屋工場 〒475-0032 愛知県半田市潮干町1-2 TEL: 0569-29-3700

<http://www.sk-kaken.co.jp>



庭には様々な魅力があり、庭に求めるものは十人十色です。
庭を「見つめる」ことで、心が落ち着いたり良い気持ちになったり
日々の生活の中に特別な意味を与えてくれます。
庭を「考える」ことで、お客様の理想の答えを導き出し庭というカタチで表現いたします。
庭を「楽しむ」ことで、庭は輝きを増してより一層の存在感をもつことで特別な空間になります。
楽という漢字に草冠で葉、草木たちを楽しむことで身体にリラックスという葉に勝る効果を与えてくれます。



DESIGN GARDEN

庭楽

NIWARAKU

庭楽株式会社

業務内容

ガーデンプランニング・空間プロデュース・植栽コーディネート・造園・
エクステリア・外構・土木・設計施工全般

〒475-0925 半田市宮本町2-65-2 Tel.0569-22-1773

<http://www.niwaraku.com/>

AISIN

We Touch the Future

株式会社 アイシン

半田工場 〒475-0033 半田市日東町4番29 TEL 0569-24-6710
本 社 〒448-8650 刈谷市朝日町2丁目1番地 TEL 0566-24-8441



お肉と手作りハム・ソーセージの店

(有) 石川養豚場

ファーマーズマーケット **ブリオ**

定休日
毎週水曜日

〒475-0977 半田市吉田町 4-173

TEL (0569) **20-5410** FAX (0569) **20-5415**



～情熱と技術で、環境問題に取り組む～

松林工業株式会社

－鉄工・設備・管工事・各種プラント設備設計・製作－

本社工場

〒475-0803 半田市乙川末広町97番地の3

TEL (0569) 23-6801(代) FAX (0569) 23-6802

いついかなる時も、いちばんそばに。

To Be a Good Company



東京海上日動

地域密着のケーブルテレビCACにお任せください！

CAC-LIFE

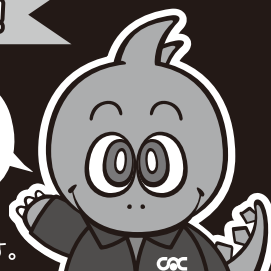
テレビ・光ネット・電話の
おトクなセット

(税込5,060円)※

月額**4,600円**～

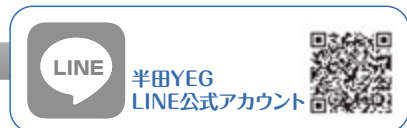
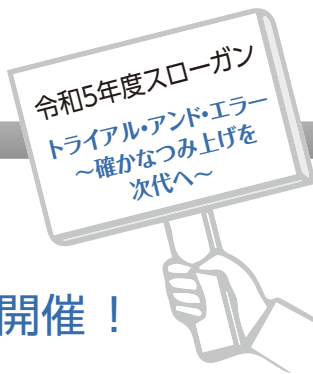
法人・店舗向けの
相談も承ります！

※LIFE 初期割適用時の金額です。



株式会社 CAC TEL: 0569-21-0070

ケーブルテレビ CAC 検索



令和5年度5月臨時総会を開催！

5月24日、ほしざきホールにて5月臨時総会を招集し開催いたしました。

当日は議長を務めていただいた藤野道子君の議事進行の下で、上程者である鈴木靖隆会長から委託を受けた大橋孝4年度会長、丸山勲生4年度専務理事から、令和4年度の事業報告と収支決算報告について概要説明、監査報告を令和4年度監事、榊原直樹君、石川大志君から報告があり、令和4年度が多くの出席者の承認をもって締めくくられ、令和5年度が『トライアル・アンド・エラー～確かなつみ上げを次代へ～』のスローガンの下、本格的に動き出したことを報告いたします。

また、当日は、令和6年度会長候補者の人事案件があり、例年より早く森下達夫君が承認されました。

スムーズな議事進行にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

(総務委員会委員長 小猿剛／オーヤカーゴ(株))



臨時総会の様子



スローガン **今、シナジーを！** ～得意を活かし合って、多様な豊かさを生み出そう～

会員親睦会、開催

5月18日、女性会親睦会を開催しました。平日夜の開催でしたが、全会員の半分ほどとなる22人が参加し、親睦を深めました。今回の会場は、華暁(はなあかり)さん。美しく美味しいお料理とお酒のおかげで、交流が深まりました。



22名が集いました

親睦会のイベントとして、くじ引き大会を開催。今回幹事担当のPR委員会メンバーを中心に、提供された景品のバラエティ豊かなところが、さすが皆さん商売をされている女性会！どれも素敵なものばかりで、大いに盛り上がりました。

最後に、くじ引き大会の景品を手に、全員で記念写真。みんな、いい顔をしています！

会員数が増え、少し前から4委員会制となったので、普段は委員会のメンバー以外と顔を合わせる機会がありません。委員会を超えた楽しい交流の場となり、お互いの顔や事業内容、人となりが分かって、有意義な時間となりました。

(主催・記事投稿／PR委員会)



くじ引き大会



会議所の動き

常議員会

常議員会を開催

当所は5月17日、常議員会を開催。冒頭挨拶に立った松石会頭からは、日頃の活動に謝意を述べるとともに、今年度実施の「地域別会員懇談会」事業や、会長職就任となった「衣浦港振興会」活動について現況を報告した。

会議では、令和4年度事業報告・収支決算、会員入退会について審議。各議案とも原案通り承認され、5月30日に開催する通常議員総会にて、協議並びに報告した。当日の審議結果は以下の通り。

○協議事項

第1号議案 令和4年度事業報告について
原案どおり承認、5月30日の議員総会に上程した。

第2号議案 令和4年度収支決算について
原案どおり承認、5月30日の議員総会に上程した。

第3号議案 会員の入退会について
原案どおり承認、5月15日現在で会員数は2,438名となった。
5月30日の議員総会では、報告事項として説明した。

○報告事項

①議員職務執行者の変更について
本年3月から交代のあった議員7名の書面紹介を行った。
また、2号議員にバロン・パーク(株)が、森田木工(株)に代わり新たに就任された。

②部会・委員会活動について
各部部长、委員長、小柳専務理事より、令和5年度の活動計画について説明を行った。

③経営発達支援計画について
小柳専務理事より、当所経営発達支援計画について説明を行った。また、その他として福祉制度キャンペーン、次回会議日程の案内を行った。



地域別懇談会

地域別会員懇談会(亀崎地区)開催

当所は5月24日、知多信用金庫亀崎支店にて地域別会員懇談会(亀崎地区)を開催した。

この事業は、榊原前会頭が自らの方針「活動する商工会議所」を具現化した事業であり、正副会頭と会議所職員が各地域に赴き、会員の要望や地域が抱える課題等を検討するもの。

新たに就任した松石会頭も、会議所の事業運営や要望に関して、会員事業所の声を聞くことを重視し、地域別会員懇談会を実施する。

本事業は、新型コロナウイルス感染症によって中止されていたが、4年ぶりに亀崎地区を皮切りに開催した。

当日は、亀崎地区の会員事業所から22名が参加し、正副会頭を含む3グループに分かれて、テーマに沿ったグループディスカッションなどを行った。観光面でのPR強化やインフラ整備など、亀崎地区が抱える課題や商工会議所に対して望むことなど、直接的に生の声を聞く貴重な機会となった。

今年度内に半田市内5地区の開催を予定しており、次回は7月19日に青山地区で開催する。

皆様の地区で開催される際は、是非お気軽にご参加ください。



愛知県知事より 表彰を受けました！

当所はこの度、令和4年度の経営革新計画の作成支援に尽力したとして、大村秀章愛知県知事より表彰を受けました。

※令和4年度支援実績…7件
(経営指導員1名あたり1.4件)





就任

半田ロータリークラブ 会長 畑中 昌幸氏



(畑中歯科医院・
院長)

幹事：山本 好幸
((株)山本屋・
専務取締役)

半田南ロータリークラブ 会長 山北 正義氏



((有)山北新聞店・
代表取締役)

幹事：榊原 顕太郎
((有)榊原顕太郎法律事務所・
代表弁護士)

半田ライオンズクラブ 会長 花井 謙造氏



(花井謙造税理士・
公認会計士事務所・所長)

幹事：徳田 祐治
((株)入浴介護センター・
代表取締役)

任期：2023年7月～2024年6月

半田市議会

議長 沢田 清氏

副議長 澤田 勝氏



年齢：61歳
当選回数：4回
所属会派：創造みらい半田
前歴：議長、副議長、
監査委員他



年齢：58歳
当選回数：5回
所属会派：創造みらい半田
前歴：議長、副議長、
監査委員他

社屋移転&「高地トレーニングスタジオ」オープン(7/1) 安全タクシー(株)

令和5年2月に社屋を移転。併せて、社屋1階に「ハイアルチ 半田スタジオ」が6月23日(金)プレオープン！
低酸素環境下で＜細胞からきたえる＞日本初の高地トレーニング専門スタジオ。

今までにないエクササイズ体験。たった30分歩くだけで、効果を実感。ツラくない、本格。そのトレーニングは、未来です。常時2名のスタッフが、セミパーソナルでトレーニングをサポート。最大10名がトレーニング可能で、就業前後にもご利用しやすいよう、ドレッサー室とシャワーも完備。



代表取締役／森川栄二 住所／半田市山崎町30番地の1

総会を開催

潮干会

半田市潮干町に立地する企業で構成する潮干会は5月19日、令和5年度総会を4年振りに対面形式で開催し、会員、来賓ら16名が出席した。

総会では、令和4年度事業報告・収支決算、令和5年度事業計画・収支予算が承認され、今年度は集団献血を再開、町内清掃を年2回実施する予定。

総会終了後、懇親会に移り、半田市長はじめ来賓を交え懇親を深めた。



代表幹事／竹倉幹雄(半田中央印刷株)

通常総会を開催、新会長に松石会頭を選出 衣浦港振興会

衣浦港振興会は5月15日、碧南商工会議所にて通常総会を開催。令和4年度事業報告・収支決算、令和5年度事業計画・収支予算、令和5・6年度役員選任等、4議案が上程され、全て原案通り可決した。任期満了に伴う役員選任では、新会長として当所松石会頭を選任。挨拶で松石会長は、衣浦港の振興に対し、会員・関係機関の協力を呼び掛けた。

※令和5・6年度衣浦港振興会事務局は、半田商工会議所となります。



会長／松石奉之(半田商工会議所)



醸造ガストロノミーツーリズムへのチャレンジ

半田の観光再始動に伴い、知多半島の醸造文化を生かしたコンテンツ造成を進めています。
5月12日～28日の17日間、半田運河を拠点に様々な企画にチャレンジしました。



○うまいの根っこ、知多の醸造 直売店のオープン
知多の醸造調味料や調味料を活かした食品の販売を期間限定で実施(国指定重要文化財小栗家住宅)。



○知多のたまりを活かした老舗のうなぎを味わうツアー
知多のたまりが活かされたうなぎを堪能するツアー。知多半島外のお客様からも半田のうなぎは好評を得ています。



○みそ玉ワークショップ
豆味噌の認知向上、味噌汁を飲む習慣づくりを目的に、各メーカー様とのオリジナルレシピの開発を進めています。



○書と日本酒を楽しむ酔書会
日本酒と日本の文化から生まれる新しいコンテンツ開発にチャレンジしています(書人・岩田大助氏共同企画)。



○伊藤商店×nuu コラボランチ
知多の豆味噌が活かされたランチを楽しむ会。作り手と触れ合う希少な機会は、お客様も望んでいました。



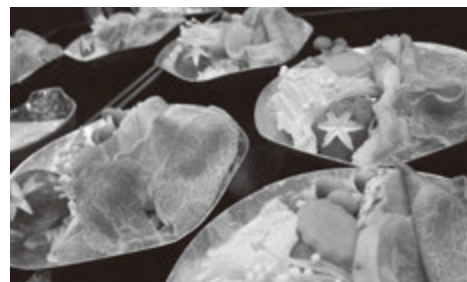
○たまりくらぶ研究会
たまりの魅力を探る勉強会を定期開催しています。地域内外にその魅力を伝える人材を増やしていければと思います。



○醸す風土 with ルシミック ガストロノミーの会
ミツカンのお酢博士・赤野裕文氏とルシミックによる発酵をテーマにした食談会。新しい尾州早すしにもチャレンジしました。



○リトリートキッチン with Chita-Shu
ミツカンのZENBを使ったコースと知多の日本酒を楽しむ会。日常的な夜の半田運河の風景を目指しています。



○豆味噌でいただく知多すき焼きツアー
定番になりつつある古扇樓の知多すき焼きを堪能するツアー。知多半島外のお客様からも好評を得ています。

半田運河を舞台に知多の醸造文化を活かしたコンテンツ開発を進めています。醸造メーカー様、飲食店様をはじめとした地域事業者の皆さんと、この土地らしいおもてなしの形が作れればと思います。

文責 半田市観光協会 事務局長 榊原宏

巻末コラム



自分の利益だけを考えるのではなく、お客様に満足してもらうと同時に、社会貢献もできるのがよい商売であるという、近江商人の心得を表したものだ。

当コラムを担当し、丸2年が経ちました。不評ですぐに打ち切られるのを今でも覚悟している中、2年も続いたのは奇跡です。なぜ、このような題目で私が担当するようになったのかは、一昨年の7月号、または当所ホームページ掲載のバックナンバーをご参照いただければ幸いです。

さて、当所では地域別会員懇談会が久々に復活しました。榊原前会頭就任直後の平成29年に亀崎エリアを皮切りに、平成31年3月までに市内中学校5地区で正副会頭と会員の皆様との懇談を実施。あれからコロナ禍を挟み、本年5月の亀崎からスタート。今月は青山、9月は乙川、1月は成岩、3月は半田と年度内に全5地区で開催予定です。(本誌14ページ参照)

その本年5月亀崎地区の懇談会での事。私が当誌ゲッポウをお届けする担当エリアがまさに亀崎であり、来場された会員さんの9割方は私がいつもお会いしている皆さん。主担当で一つのテーブルに張り付きだった前回とは異なり、今回は全グループの白熱した意見交換を垣間見る機会をいただきました。中には私とのやりとりについても話題に上げて下さる方もいて、亀崎地区の方々の温かさを改めて実感した次第です。そんな中でいささか、ん?と思う発言も。皆様のところにゲッポウをお持ちするの隔月となったせいとか、私の顔を見るなり「いつから眼鏡をかけ出した?」と尋ねる方もいました。経緯については当時の最新号の本コラムで触れたんですが…と内心思いつつ皆さんの意見交換の様子を窺っていると「ゲッポウ、ほとんど読んでないんだよね」と辛辣な意見が刃のように飛んできました。膝から崩れ落ちるとはまさにこのことで。

まだまだ誌面作りには課題が多いことを痛感します。あわよくば、当コラムの拙文を読んでいただくことが本誌に触れていただくきっかけにもなるなら光栄の極みです。今後も日常で見聞き感じたことを徒然なるままに書き記してまいりますので、3年目も引き続きご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

事務局長 森 啓貴



「自信と信頼」人材のプロとして幅広い挑戦

今、こうしてここで働いている。それが一番の喜びであり、楽しみです。ここに辿り着くまで色んなことがありました。

徳島の大学の教育学部で学んでいるうち、外国の人たちと関わる仕事をしたいと夢みて、「日本語教師になろう!」と考えるようになりました。でも、「それでは食べていけない」という現実を知り、当時日本で外国籍の子どもが一番多く住んでいた愛知県で教師の道に進みました。ですが7年ほど勤めた時に「夢はどうなったの? このままでいいの?」と思ってしまったんですね。それで勢いで留学をしました。そのときはベトナム語を話す人も少なく、日本人がベトナム語喋ってたらなんか面白そう、食べ物も美味しい…とベトナムにきました。

調子よくベトナム語を学んでいたところ、コロナ禍に見舞われ緊急帰国しました。言葉だけでなく、人柄も国もまるごと好きになったベトナム。せっかく勉強してベトナム語を身につけたんだからと、役所で通訳などをしていたのですが、やっぱりどうしてもベトナムに行きたくて、何とか渡航した途端、またしてもコロナ禍の影響で立ち行かなくなってしまう。ロックダウンで外出も禁じられるベトナムの街。外国の地で生きるということの意味を考えさせられた出来事でした。帰国を余儀なくされる中、日本でベトナム語を使う仕事をインターネットで探す日々でした。ただ、「ベトナム語を話す日本人が少ない」ということが裏目に出てしまい、ほとんどの会社では面接すら通らず…。そんな時に「ベトナム語を話す日本人なんて見たことないから面白そう」という当社に面接をしていただきました。面接官だった今の上司には感謝です。私の恩人です。その面接日が今思えば、人生のターニングポイントでした。

ここに入社してまだ数年ですが、「私たちは、「いろいろなハ・タ・ラク」を通して、互いを認め合い、人として成長し、自己実現を目指します」「私たちは、素直な心で対応し、豊かな創造性で、広く、永く、発展していきます」という経営理念の本当の意味について、少しずつ噛みしめるようになってきました。弊社は人材派遣、海外からの特定技能の方や技能実習生のお世話、飲食業・介護施設の運営、求人媒体「専門生ナビ」の発行…と仕事は多岐にわたっていますが、根本にあるのは「ひと」です。スキルは経験でカバー出来ますが、一緒に働く人とはパートナーでありたいと思っています。この会社が「あなたがいてくれてうれしい」とお互いを認め合い、働く人の自己実現をサポートできる存在でありたいと思っています。

経営理念に「広く」という言葉があるように、日本のみならず、東南アジアをはじめとした外国人の方の採用も積極的に行っています。外国の方は初めて来日される方も多く、そんな時には安全に安心して生活していただくために物心両面の支援が必要です。彼らが働く現場に顔を出して世間話をしに行ったり、一緒にご飯を食べたりすることも多いです。通訳、とし

てではなく、時には友達のように、素直な心で大笑いしたり一緒に悩んだりすることで、私という人間を知っていただくよう心がけています。

経営理念「いろいろな『ハ・タ・ラク』」「豊かな創造性」のキーワードのもと、やってみよう!と立ち上げた新規事業が『専門生ナビ』の創刊(29社掲載、県下160校の専門学校に配布、年1回発行)です。「求人票だけでは見えてこない、本当の企業らしさをアピールできる媒体をつくりたい」という想いのもと、愛知県内の人材を永く育てて伸ばしたい素晴らしい会社と、夢に向かって一生懸命な専門学生をつなげる媒体として、取材も編集も私たちがゼロから制作をはじめました。全くの未経験な分野だったこともあり「産みの苦しみ」を鮮烈に味わいましたが、2022年10月にプレ号を発行しました。就活の時期とズレてしまったなあと心配したのですが、昨年度、会社合同説明会も3回開催しました。このプレ号の配布・合同企業説明会から縁があり、掲載企業への内定を得た学生さんがいらっしまったことが本当に嬉しかったです。私たちの媒体の目指す方向性が間違っていなかったんだ、という安堵と自信、学生さんと企業の新しいスタートに立ち会えた喜びが入り混じったあの感覚のことは、おそらく一生忘れません。

創刊号は6月に発行しました(53社掲載)。学校との結びつきも強くなって、すでに合同説明会の開催も決定しています。掲載企業さんに出向いて取材や撮影を自分たちで行うことで、その企業さんのことをより深く知ることが出来ます。だからこそ1社1社すべてに思い入れがありますし、どの企業さんのことも学生さんに自信をもっておすすめできます。学生さんに自分たちの言葉で企業をアピールできるのも他にはない強みだなと。媒体を通して学生さんが「知らなかった世界」とつながるだけでなく、お客さま同士がつながり、学校からのアイデアがそこに絡まり、新たな事業が始まっていく…そんな場面も何度か見て来ました。媒体が他の側面で化学反応を見せてくれる愉しみも感じています。何と言ってもまだまだ生まれたばかりの媒体です。地元のお客さまや学生を巻き込んで、試行錯誤しながら大切に育てていきたい、私にとってわが子のような存在です(笑)

人材派遣から媒体作成まで、とにかく色んなことに挑戦させてくれます。わくわくする瞬間に満ちた会社だと思えます。何事も中途半端で、それゆえに自信がなくてあれやこれや模索し続けていた私を仲間として受け入れ、少しずつ認めてくださった当社に、少しでも恩返しをしたい一心で仕事に熱中する日々です。『人材の会社で知多半島No.1になること』『一緒に働く人たちがいつか故郷で活躍すること』が私の密かな夢です。私にとって仕事は人生そのもの。生きることが仕事をする。そんな風に思える魅力的な仕事に出会えて、なんだかんだラッキーな人生を歩んでいると思っています。周りの皆さんに感謝です。

国際色豊かなスタッフが在籍。
チンディさんはインドネシアから留学生として来日し、
今や同社を支える強力なスタッフの一人



(株)ジェイワークス

中島真帆さん

■ 住所: 半田市岩滑中町4-73-1

シャインステイブル NO.2 301号室 ■ TEL: 26-7543

登場者募集中!

あなたの周りに輝いている方はいらっしゃいませんか! 男性・女性・自薦・他薦は問いません。ご連絡をお待ちしています。TEL.21-0311(広報チーム)

味に頑なであれ、技に柔軟であれ

贈り物・ご贈答に



中利株式会社

〒475-0854

半田市協和町1-31 TEL.0569-21-0912
www.nakari100.co.jp



知多牛で、味は贅沢に、価格は手頃に。

知多牛とは、知多半島で1年以上肥育された肉牛で、肉質はとても柔らかく、食べると甘さを含んだ上質な旨味が口の中に広がり、美容・美肌に効果があるといわれている成分も含まれています。



知多牛Aランチ 1,800円

●その他Bランチ(1,500円)
Cランチ(1,000円)をご用意しています。
仕入れ状況によって
内容が変更になることがあります。

完全個室。

セパレートを取ること最大42人の宴会もできます。

焼肉1,000円弁当も承ります。 *全て税込価格です。



響 知多牛

焼肉 金三

半田市平井町6丁目

営業時間 11:00~14:00(LO.13:30)

17:00~22:30(LO.22:00)

TEL 0569-84-7899

定休日 毎週木曜日、第3水曜日



金三から受け継いだ知多牛、赤身、カルビ、ハラミ、etc.
おすすめのお肉を提供しています。

鶏とホルモンのお店

Come-yah

半田市青山2丁目25-10

営業時間 17:00~22:00(LO.21:30)

TEL 0569-84-0469

定休日 毎週木曜日、第3水曜日

